

## 議事録

### 会議名：第21回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2005年12月3日PM2時05分より
- 場所：広島県立総合体育館・地下1F・中会議室
- 構成員：33名
- 参加者：産賀敏彦、湯村正仁、大森博之、小倉 肇、木谷直俊、森 正典、  
榊 康守、草間益良夫、山神眞一、石井博貞、境 英俊、竹内善一、  
香川直己、作下隆明、川筋雄作、高橋経範、山口大二郎、山崎史暁、  
山下真季、井上朋美、山本直樹、野亀浩誉、金井翔之、松本晴也、  
山田直宏、山口正貴、吉村大樹（以下委任状により出席と見做す）  
橋本健蔵、三浦利雅、渡辺道徳、木原資裕、岡崎啓史以上32名、  
欠席者：渡邊浩通以上1名

オブザーバーとして、腰山静雄、村井慎治、森山慎一、緒方香織  
上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。  
慣例に倣い会長の産賀敏彦を議長として議事が進められた。

#### ●記録

氏名：山本直樹

E-mail：information@tyushi.com（不明点はこちらへ）

### Summary：

- 議題1：第20回理事会議事録確認
- 議題2：幹事会報告（連盟役員・学生役員改選の報告）
- 議題3：平成18年度予算案（修正）について
- 議題4：全日理事会・常任理事会報告
- 議題5：平成18年度大会について（日程及び審判長）
- 議題6：剣友会（中四学連剣友剣道大会）の報告
- 議題7：その他

## 議事

議事に先立ち副会長大森博之及び小倉 肇両先輩の新任の挨拶がなされた。

### 1. 第20回理事会議事録確認

第20回理事会議事録を異議なく承認した。

### 2. 幹事会報告

報告者：作下隆明

- (1) 先輩役員の改選につき、異議無く承認された（前回議事録参照）。
- (2) 学生役員の選出、及びに学生理事の選出を行った（別紙名簿参照）。
- (3) 本日の幹事会で高知工科大学の新加盟について審議を行う予定。

### 3. 平成18年度予算案（修正）について

報告者：石井博貞

- (1) 前回の理事会において提出した予算につき修正案が提出された。OB懇親会は会費徴収ですべて賄うことにし、会費を千円値上げして五千円とすることとした。
- (2) 新人戦がスタートしているので新人戦の実行ベースで修正するとともに、全日の登録関係の数値を修正した。

### 4. 全日理事会・常任理事会報告

報告者：森山慎一

報告者：草間益良夫

平成17年10月15日、東京芸術大学の会議室において行われた、第2回全日本学生剣道連盟常任理事会の報告（別添資料参照）

#### (1) 全日本学生剣道選手権大会について

全日本学生剣道選手権大会の出場選手数を暫定的に男女25パーセント削減し、男子128名、女子64名とする案が報告され、その趣旨が話し合われた。また、東西対抗の同時開催、地域連盟出場枠、学生登録人数、二日間開催、大会費用について再検討することとした。

#### (2) 全日本学生剣道連盟規約改正について

改正に意見がある場合は10月末日までに総務委員長宛てに書面またはメールで報告することになっていた。中四国からは特に意見がでなかったため、その旨を委員長に報告した。

#### (3) 第4回全日本学生剣道オープン大会について

先輩理事及び先輩常任理事の参加費用は各地域連盟が負担することになっていたが、地域に協力する名目で全日から出金された。中四国からは草間理事が出席、

学生理事としては森山と緒方が出席した。本大会へは中四国からの出場はなかった。

平成 17 年 11 月 12 日に愛知県武道館会議室にて行われた第 3 回全日本学生剣道連盟常任理事会の報告（別添資料参照）

(1) 全日本学生剣道連盟規約改正について

前回の理事会で提出された改正案が、指摘事項を修正して承諾された。改正規約は別途資料参照。

(2) 全日本学生剣道選手権大会について

大阪市立体育館については現在のところ他団体の定期的な使用が行われていないため、使用が可能であるとの報告があった。関東学生剣道連盟からの前回の報告（関東では 2 日間開催が可能であること）を踏まえて、会場確保の観点から 2 日間開催が可能となったため、審議の結果、平成 19 年度から 2 日間開催が実施できるよう、総合的な角度から具体的な検討を進め、今年度中に草案を作成することとした。前回の理事会では、出場選手数を暫定的に男女 25 パーセント削減することが審議されていたが、2 日間開催が可能となったため、方針が転換されることになった。予算も大会開催を前提に建設的意見（各地域連盟の負担増も有り得る）を出して、開催の方向で行うことになった。

(3) 平成 18 年度審判講習会について

関西地区講習会 平成 18 年 10 月未定（男子優勝大会前の日程で検討）

報告の後、草間理事から全日理事会内容の追加説明（全日本選手権の各地域連盟への人数配分を直近 3 年で考慮して再検討している）がなされた。石井理事からは全日登録の期日と追加登録についての提案（来年度からは追加登録を 9 月 30 日までとする）がなされ、その内容で検討する方針となった。

## 5. 平成 18 年度の大会について

報告者：石井博貞

・来年度各種大会日程等について、次の報告がなされた。

- |          |                       |              |
|----------|-----------------------|--------------|
| (1) リーゼミ | 平成 18 年 3 月 18 ~ 20 日 | 国立大洲青年の家     |
| (2) 選手権  | 平成 18 年 5 月 21 日      | 愛媛県武道館       |
| (3) 優勝大会 | 平成 18 年 8 月 27 日      | 岡山市総合文化体育館   |
| (4) 剣友大会 | 平成 18 年 11 月 26 日     | 川崎学園総合体育館    |
| (5) 新人戦  | 平成 18 年 12 月 10 日     | 広島県立総合体育館武道場 |

・平成 18 年度選手権の審判長は、渡辺道徳先輩に依頼することに決定した。

・全日本大会（オープン大会は除く）への副会長派遣について、各大会 1 名の派遣で調整することに決定した。

## 6. 剣友会（中四学連剣友剣道大会、全日本学連剣友会理事会）の報告

報告者：村井慎治

- (1) 平成 17 年 10 月 15 日、東京芸術大学にて全国の学連剣友会、理事会・OB稽古会

- ・懇親会が行われた。これらに腰山静雄名誉会長にオブサーバーとして参加していただいた。
- (2) 2007年に東京にて全日本剣友剣道大会が行われる予定であり、剣友大会における年齢構成について以下のように決定した。
  - ・成年の部
    - 先鋒・次鋒… 22歳以上、中堅・副将… 30歳以上、大将… 45歳以上
    - ※合計年齢は考慮しない
  - ・熟年の部
    - 先鋒… 50歳以上、中堅… 55歳以上、大将… 65歳以上
    - ※合計年齢は主管である関東連盟が調整をはかる
  - ・女子の部
    - 先鋒… 22歳以上、中堅… 30歳以上、大将… 35歳以上
    - ※合計年齢は考慮しない
- (3) 平成17年12月10日愛媛県武道館にて行われる、第8回中四学連剣友剣道大会参加チームは、平成17年11月5日現在で、男子77チーム、女子9チームが参加予定である。また、懇親会にて山神先輩の八段昇格祝いを行う予定である。

## 7、その他

報告者：石井博貞

腰山名誉会長から連盟に寄付があったことが報告された。

以上の議事を終え、本会は午後15時00分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 17 年 12 月 3 日

中四国学生剣道連盟 第21回理事会

署 名 人 境 英 俊

署 名 人 山 本 直 樹



## 次回 MTG

日 時：2006年5月20日

場 所：愛媛県武道館・大会議室

以上